

数理解析研究所講究録538

Non-Regular Statistical Estimation

京都大学数理解析研究所

1984年10月

禁帯出期間

59.11.15—11.22

数研図書室

ま え が き

1984年6月7日～6月9日の期間に、研究集会
“Non-Regular Statistical Estimation”
が開催されました。そこでは、統計的推測理論における非正
則な場合、すなわち正則な条件が必ずしも満たされないよう
な場合に、推定に関する講演および活発な討論が行われ、有
意義な研究集会になりました。非正則な場合には、まだいろ
いろなレベルで様々な問題が残されています。この機会に
さらに発展することを期待し、この講演録が少しでも役立つ
ことを念願しています。

最後に、京都大学数理解析研究所の方々にいろいろお世話
になったことを感謝致します。

1984年8月

赤平 昌文

京 都 大 学

85088533

図 書

数理解析研究所

Non-Regular Statistical Estimation

研究集会報告集

1984年 6月 7日～ 6月 9日

研究代表者 赤平 昌文 (Masafumi Akahira)

目 次

1. A Survey of Non-Regular Estimation, I	1
東大・経済 竹内 啓 (Kei Takeuchi)	
電通大 赤平 昌文 (Masafumi Akahira)	
2. プールされたグループト標本にもとづく最小コントラスト推定値の存在について---	24
川崎医大 中村 忠 (Tadashi Nakamura)	
3. Asymptotic theory in truncated case	38
和大・経済 松田 忠之 (Tadayuki Matsuda)	
4. 台が有限な分布の位置母数の同時推定	47
慶応大・工 赤井 豊秋 (Toyoaki Akai)	
5. On the Bhattacharyya Inequality in Non-Regular Case	65
電通大 赤平 昌文 (Masafumi Akahira)	
6. 非正則分布族のフィンスラー幾何学	81
東大・工 甘利 俊一 (Shun-ichi Amari)	
7. 無限に多くの攪乱母数を含む場合の推定理論——サンプルサイズが異なり うる場合の有効性	96
東大・工 公分 雅之 (Masayuki Kumon)	
8. 漸次打切データによる最尤推定量の弱収束について	121
阪大・教養 稲垣 宜生 (Nobuo Inagaki)	
9. 非支配的な場合の“non-regularity”について	144
東水産大 山田 作太郎 (Sakutarô Yamada)	

10. 3母数ワイブル分布の推定問題-----	153
国立水俣病セ 柴田 義貞 (Yoshisada Shibata)	
11. 逆ガウス型分布における一様最小分散不偏推定-----	168
広大・工 岩瀬 晃盛 (Kosei Iwase)	
瀬藤 憲昭 (Noriaki Seto)	
12. Convergence rates in the empirical Bayes estimation under the uniform U (0, θ) and a location parameter family of gamma distributions-----	185
筑波大 野上 佳子 (Yoshiko Nogami)	